

# 毛矢の繰舟

Keya no kurifune

人と川とをつなぐ舟



け や くり ふね  
“毛矢の繰舟”体験



平成29年

4月1日(土)～10月22日(日)

※詳細な日程は裏面をご覧ください。

※天候や水位の状況により中止・延期する場合があります。

開催状況はホームページをご確認下さい。

(<http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kasen/seibi/kurifune.html>)

【場 所】足羽川九十九橋上流舟着場

【開催時間】午前10時～午後4時

【夜間運航】午後6時～午後9時

【主 催】福井県

参加費  
無料

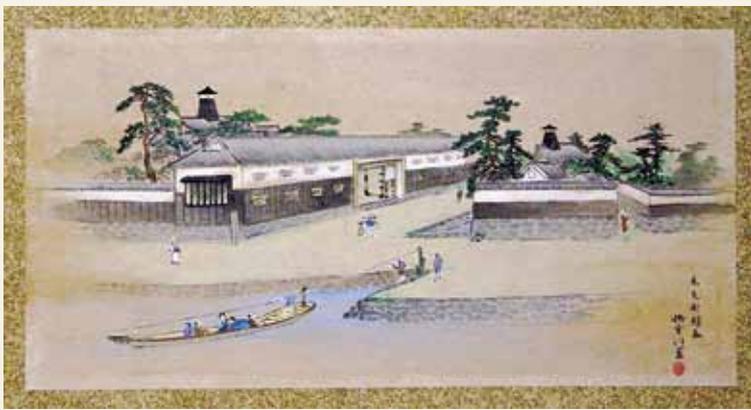
# 「毛矢の繰舟」

とは江戸時代におこなわれていた舟の渡しです。

慶長 18 年 (1613) ころには、足羽川左岸の毛矢地区に居住した武士の登城に配慮して「毛ヤノハシ」という小さな橋が架けられていたが、まもなくこの橋は廃止されて繰舟で渡るようになった。しかし、貞享の半知で毛矢家中町が空き地となると繰舟も廃止された。しかし松岡藩の併合により毛矢家中町が復興されると元文 4 年 (1739) 10 月繰舟の復活が許可され、同年 12 月には武士の御用や急用のための使用、家中の扶持人や召使の使用、そのほか町医・針立などの医療関係者や盲人などの繰舟使用が認められた。ただし旅人や庶民の乗船は堅く禁じられた。たとえば宝暦 9 年 (1759) には、町人を乗せた毛矢船頭が「押込」の処罰を受けている。なお、文久 2 年 (1862) 由利公正の発起により、繰舟場に橋が架けられたことから繰舟は廃止された。

[福井市史 より抜粋]

※「毛屋」は、現在の地名である「毛矢」で統一しています。



福井城下図屏風「毛矢町繰舟」  
福井市立郷土歴史博物館所蔵



近代日本の国づくりに大きく貢献した福井の偉人「由利公正」も利用したであろう繰舟。激動の時代を生きた彼の眼に、川から見る当時の福井の町並みはどうか映っていたのでしょうか？

三岡八郎（由利公正）肖像写真  
福井市立郷土歴史博物館 提供

4月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

5月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

6月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	



「毛矢の繰舟」は福井県「プロジェクト応援型」ふるさと納税の対象事業となっています。詳しくは下記ホームページをご覧ください。

8月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

10月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

● 着色部が運航予定日です。  
 ● 印は夜間運航予定日です。  
 (※8月4日は夜間運航のみ)

[ふるさと福井応援サイト](#)



毛矢の繰舟HP QRコード



問い合わせ先

福井県土木部河川課

〒910-8580 福井市大手3丁目17番1号 9階  
 TEL.0776-20-0480 FAX.0776-20-0696

<http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kasen/seibi/kurifune.html>